

桂坂だより 2月

令和8年2月2日(月)
京都市立桂坂小学校
校長 中村 佳明

桂坂だより【カラー版】
行事・学習・活動の様子
HPにて公開中!



学校教育目標

その手で未来を創りあげる 桂坂の子
～かかわる、つながる、そして、かがやく～
合言葉は「キラりんく」



モラルが人を守る砦

校長 中村 佳明

先月、暴行を受ける生徒の姿がインターネット上にアップされ、それが拡散しているという大変ショッキングなニュースが報道されました。本来、クリエイティブな発信の場であるはずのプラットフォームが、誰かを傷付ける「凶器」として悪用されてしまったことに強い憤りを覚えます。我が子にスマートフォンなど通信機器をもたせておられるご家庭では、きっと我が子の使用状況を常に確認していただいているとは思いますが、どうか「プライバシー」を理由に任せきりになってしまふという状況が起らないよう、お願ひしたいと思います。

本校のみならず、誰もが幼いころから「何事であっても、暴力での解決を許してはならない」「自他の心身を傷付けてはならない」と教わり学んできたはずなのに、なぜあのような卑劣な行為ができるのでしょうか。また、その現場を撮影した者は、スマホの画面越しなら、何をしてもいいと思ったのでしょうか。殴る音が響き、被害者の怯える顔、逃げ惑う姿、人としてあるまじき加害者の醜い姿が映し出される…。それを撮影して世界に晒す指先ひとつの行為。それは決して「ノリ」などという軽い言葉で許されるはずのない、れっきとした人権侵害であり、犯罪です。

それに、投稿は取り消せても、被害者の心に刻まれた傷は一生消えません。もし、自分だったら…、もし、自分の大切な人が同じ目に遭っていたら…想像力の欠如は、ときに刃物よりも鋭く人を切り裂きます。

直接的な暴力も、撮影・アップロードも、「拡散」も、そして、見て見ぬふりも…、被害者はそれによって二度、三度と苦しみを味わいます。誰かが痛みを感じ、誰かが尊厳を奪われている「現実」です。加害者が勘違いするようなことにならないよう、違和感を覚えたら、同調ではなく「拒否」「拒絶」を!拡散ではなく「通報」を!小学生のときから、「君のモラルが、友だちの命を、誰かの人生を守る砦になるのだ」ということを、学校でも家庭でも、しっかりと教えていくことが重要です。

文部科学省を含め、国も、今回のことを持て重く受け止めています。本校でも、京都市教育委員会の指示に従い、改めて「重大ないじめの見逃しがないか」を点検していきます。保護者の皆様も、我が子のようす、我が子とかかわりのある児童のようすで気になることがある場合は、どうか学校にご相談いただきますようお願いします。

【児童のカイロの持参について】

寒い日が続いており、使い捨てカイロを使用する児童も見かけますが、児童が安全上の約束について以下の点をご家庭でもご指導いただきますようお願いします。

- ・中身を出すようなことはしません。
- ・ポケットの中に入れたカイロは、授業中や休み時間に取り出しません。
- ・友だちに向けて投げたり、投げ合ったりしません。貸し借りもしません。



【お知らせ】

授業参観・懇談会について

【日時】 2月25日(水) 1年・2年・3年
26日(木) 4年・5年・6年・やまゆり学級
●授業参観 5校時 午後1時45分～2時30分
●懇談会 5校時終了後 午後2時40分～



【場所】 各教室にて

※授業参観の学習内容等詳細については、各学年からのお便りをご参照ください

校内作品展について

【日時】 2月25日(水)～2月26日(木)
午後3:20～5:30(5:45閉館)
【場所】 桂坂小 体育館にて

児童一人一人が創意工夫を凝らした作品をぜひご覧ください。
※ 西総合支援学校児童の作品も展示しています。

3月分の給食費について

3月分給食費	
1・2年生	2,550円
3・4年生	3,560円
※ 5・6年生	4,700円

学年ごとの児童1人あたりに生じるパン及び米飯量による年間分の差額を調整するため、毎年3月を調整月としています。
※5、6年生は2月までの給食費と同額です。

「京都はぐくみ憲章」について

・子どもの存在を尊重し、かけがえのない命を守ります。
・子どもから信頼され、模範となる行動に努めます。
・子どもを育む喜びを感じ、親も育む学べる取組を進めます。
・子どもが安らぎ育つ、家庭の生活習慣と家族の絆(きずな)を大切にします。
・子どもを見守り、人と人が支え合う地域のつながりを広げます。
・子どもを育む自然の恵みを大切にし、社会の環境づくりを優先します。

「京都はぐくみ憲章」は、子どもたちが健やかに育つ社会を目指して2007年2月5日に制定されました。この憲章は、子どもの命を守り、信頼される行動を心がけ、家庭や地域の絆を大切にすることを求めています。具体的には、子どもの存在を尊重し、命を守ること、親も共に学び成長すること、地域のつながりを広げることなどが含まれます。保護者、教職員、京都の全ての大人の心にしっかりと刻まれることが重要です。



放課後の部活動 令和8年度は縮減、令和9年度に廃止

「令和8年度から校時表が変わります!」でお伝えしましたとおり、今回の校時表変更の目的の一つが、教員の放課後の時間にゆとりをもたせること(教員の働き方改革の一環)であるため、部活動は縮減、段階的に廃止の方向で進めます。令和8年度は、新4年生の募集はせず、新5年生・新6年生だけ、水曜日の1日開講(15時5分～15時50分)とし、隔週実施とします。体育館ではバドミントンと室内ボールを隔週で、運動場では陸上と総合運動を隔週で、室内では科学と手芸を隔週で、ということになります。参加希望者が10名に満たない場合は開講しません。このように、令和8年度は縮減した形で部活動を継続し、令和9年度には廃止します。ご承知ください。

2026年	行事予定	京都市立桂坂小学校
2月	行事予定	
1日	行事予定	部活 保健 PTA・地域
2月	6年生制服採寸2回目 委員会⑥	
3火	SC 朝会①	
4水	部活お別れ試合 学校保健委員会14:45~ フッ化物(1, 3, 5年)	
5木	小さな巨匠展鑑賞 5年生音楽鑑賞教室	フッ化物(2, 4, 6年)
6金	やまゆり学級校外活動(動物園、小さな巨匠展) ALT	○
7土		
8日	京キッズRUN(6年生たけびしスタジアム)	
9月	クラブ⑥	
10火	SC ほけんの日 半日入学	
11水	建国記念の日	
12木	ALT	
13金	○	
14土		
15日		
16月		PTA運営委員会
17火	SC たてわり遊び	
18水	ALT 日文研出前授業(6年生)	○ フッ化物(1, 3, 5年)
19木		フッ化物(2, 4, 6年)
20金	ALT 安全防災の日	部活お別れ試合
21土		
22日		
23月	天皇誕生日	
24火	SC	
25水	ALT やまゆり学級合同科学センター学習 授業参観・懇談会(低)	フッ化物(1, 3, 5年)
26木	授業参観・懇談会(高・やまゆり)	フッ化物(2, 4, 6年)
27金	5時間授業	地域生徒指導連絡協議会(大校中)
28土		

今年度最後の授業参観、懇談会です。
ぜひ、ご参加ください。

給食試食会で実施したアンケートの一部を紹介します!



給食試食会のアンケート

- ・添加物がなくても味の奥行きを感じられ、とても美味しいのに驚きました!! 家でも真似したいです。
- ・子どもがなかなか苦手なものが多いため、工夫で美味しく食べられるメニューもわかり助かりました。家で実践してみます。ありがとうございました!
- ・豆料理をこんなにおいしく調理してくださっていると、今日の試食会で知り感謝しています。「ニシンなす」は先生のお話のように苦手⇒大好き(6年生です)になりました。食育に先生方からのお話があると子どもたちはまた興味も増してバランスよく食べられるようになりました。6年間おいしい給食をありがとうございました!
- ・いろいろ工夫していただいてありがとうございます。成年した兄たちも「桂坂小のあの給食おいしかったなー」とよく言っています。たくさんの丁寧なこだわりをありがとうございます。
- ・栄養もしっかりと取れて、味付けも美味しい、毎食桂坂小の給食を食べることができる子どもたちは幸せだなと思いました。子どもたちのことをたくさん考えて作られている給食だと今日いただいた実感しました。いつもありがとうございます。

日文研出前授業 5年生



5年生が日文研での出前授業を受講しました。大きなホールを使って、学年全体で憲法のお話を聞きました。研究者から直接お話を聞ける機会はなかなかなく、子どもたちにとって貴重な学びとなりました。これからの社会科の学習へつながる大きなきっかけとなったようです。

3月の行事予定

- ☆3月4日(水) 町別集会
- ☆3月6日(金) 卒業遠足(6年生)
- ☆3月10日(火) 6年生を送る会
- ☆3月11日(水) シェイクアウト訓練
- ☆3月19日(木) 給食終了
- ☆3月23日(月) 卒業証書授与式
(1~5年生は家庭学習)
- ☆3月24日(火) 修了式4時間授業
- ☆3月25日(水)~4月9日(木)春休み
- ☆3月30日(月) 離任式

科学センター学習 6年生



6年生は京都市青少年科学センターにて理科の学習を行いました。

学級ごとに、稲のつくりについて顕微鏡を使って詳しく観察する「生物」の授業、地震の揺れを再現する装置を用いて振動について学ぶ「地学」の授業、また、色の消えるのりのひみつを探る「化学」の授業に挑戦しました。普段の授業ではなかなか体験できない実験・観察もできました。

子どもたちからは、「普段できない実験がたくさんてきて、知らないことをじっくり調べていくことがおもしろかった」「興味をもったことに対して、自分の学びを広げて研究していきたい」といった感想が聞かれ、学びへの意欲が高まった様子でした。

SC:スクールカウンセラー来校日 ALT:ALT来校日

